# 香美町命

# ESU



第114号

平成26年9月25日発行

編集·発行 🏖 社会福祉法人 香 美 町 社 会 福 祉 協 議 会

〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内 TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150 ホームページアドレス http://www.kami-shakyo.org/



# おしゃべりとコーヒーで"ほっと"一息いれましょう!

(香住区いこいの広場 ほっとあまるべ)

9月3日(水)、余部地区公民館で、記念すべき第1回目のいこいの広場「ほっとあまるべ」が開催されました。

この広場は、8名のボランティアが中心となって、余部地区の方々が気軽に交流できる機会として、毎週水曜日の午後1時から午後3時まで開催しています。参加された方は、「歩いて行ける所にこういった場ができてうれしい。もちろん来週も来ます。」と楽しんでおられました。ボランティアチーフの川本ゆきえさんは、「来たい方が気軽に寄れて、ゆっくりとおしゃべりや交流できる場所として、自分達も楽しみながら続けていきたい。農作業や外出の帰りなど気軽に寄ってコーヒーを飲んでください。」と話してくれました。また、「ほっとあまるべ」の開催にあわせて香住区内の移動販売業者さんに来ていただき、買い物もできるように工夫されています。

# ((今月の主な内容))

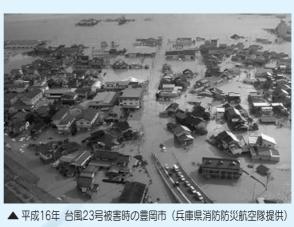
地域のつながりがあなたを救う …2~3 ~普段の見守りから非常時の避難支援~ …2~3 ボランティアセンターだより ……4~6

里親制度の紹介 ……7 けいじばん ……8 赤い羽根共同募金運動 ……8





# 域のつながりがあなたを救う~普段の見守りから非常時の避難支援へ~



# 関し はないのです。 震災と、 11

災害に

無

縁 0

な土

で 大

ては

大

正

14

年

北

但

馬 地

か。それには、

地

震、

土砂崩れ、

少子高齢の進んだ香美町で災害時にスムーズな避難を行い、人的被害を少なくするにはどうすれば良

水害…災害はいつどのような形で襲ってくるか予測をすることは困難です。

やはり普段から地域のつながりを持つことだと香美町社会福祉協議会は考えます。

では、 ささえあい・要援護 マップを知っていますか? ば町 災害が起きた際、 民 全体 0 ど

図上 らい など、 高齢 うすれ 保できるの 年9月現在1,563名) 方がどこにおられ 方も大勢おられ くく緊急放送 0 あ そういった、 で体が る 0 に 援助 方、 自 示したもの 力での 不自由 が必要な また耳が か が聞こえな 、ます。 避難 援助が必要な 香美町内には て、 な方 が が困難 0 聞 安全が確 どれく (平成 聞こえに かを地 い方 障害 26 な

広島

県では

土砂災害により、

大な被

害が発生しています。

れ

5

は

決 h

て他人 平成 地 震に

内では丹波市

が大雨による水害

による被害が相次ぎ、

兵庫県

今年の夏は台風や集中豪雨

起こるかわかりません災害は、いつどこで

ごとでは

あ 0 災害

り

ませ

. の

台風

19号被害

P

さささ

なって 各集落 役場と社会福 力委員、 民生委員 普段は防 事の際には避難や支援に活用 えあい に役立てられています。 「マップ」と記す)」です。 このマップは本人同意のもと、 作成し、 0 福祉 福祉委員会が中心と 災訓練や見守 ·児童委員、 委員長、 祉協議会が所 区長(自治会長) そして 民 り 生協 活 有

# マップ活用 研

害が来ても安心!というわけ ではありませ ことにより安心につながります 7 マップさえ作 月5日~8月22日にかけて れば、 上手に 7 使う つ災

しています。 要援護者マップ(以 下

町 者 集落ごとに分かれて地域支援 や防災に係る講話を聞い 7 ップ活 内 0 (=援助 全域 研 修 では、 用 0 を必要とする方を 研修を行 小 学 消 校 防団 区 単 いま 一の体制 た上で 位 で、



マップ活用研修 消防団講話(村岡区)

をしました。 のように避難 図 [を見 害 を想 選 する 出 な がら、 定し 地 L ま 所 た 図  $\bigcirc$ 要援 人 誘導するか 上 護者 訓 さ を 練 5 話 をど に L 地 は 合

てこの とが それ 0 マップを作 をも ていきます。 防災 手 な使 人につい り 返し つ が 7 7 方 つ 安心 話 で 見 か ŋ す 直 نے を生 合うこ L そし 集落 て、



マップ活用研修 図上訓練(小代区)

地 地

域

う

を そ お

う時 ま た、 に 助 災 け 害時など、 を求め ゆ す ざと 11 関

# 安心 域 て暮らせる

政

な 0

係

関

連 寸

携

を

福

祉

員

消

けを ら関 そらく、 でしょうか。 11 ざとい 求 わ りの 8 家 る う あ 族 0 る方達 B は 親 誰 戚 で あ で す な た は か ? 段 が な か お 助

が不在 支援 けな 護者 地域 護者を気に  $\bigcirc$ 近 ります。 なかなか決 分のことだけで精いっ ましたが、「責任が ことは非常に重要です。 まずは自分と家族を守ってから にどの か 支援者 年の を、 共 に 41 を必ず支援し 行 わけではあり 有  $\emptyset$ 場 きま 地 し、 集 ような方が 7 域支援 まら 落 かけてお 合  $\mathcal{O}$ ツ す。 複数 選出 0 プ 8 中 ある な 活 地 なけ 0 で 者 いことが を 用 重 く と お互 お の 域 ŧ は おこ 研 ぱ 11 られ で、 文援者 が れ せ 修 11 要援 要援 ん。 ば な 11 17 で کے 自 う る に 身 41 あ いは

▲ 香美町総合防災訓練 消火栓の使い方を消防団員から説明

アとい ことが大切です。 くということが さらに してそれ は普 域支援者だけではなく、 全体 っておくこ は つ 段 で取 た関 5 住 か 7ら見 の集落福祉 W り 近 わりを持 で 組 必要です 守 所ボラン 17 む、 りや る その 地 とい 声 活 つ 域 ティ 集落 7 ため 動 か 0

うことになるのです。 それが災害時 社 な 会福 が り、 祉協議会では あ なた自 の大きな 身 支え を 各 救 集

> 集落 ます。 域 る が < 11 まち 地 \$ な 0 11 重要な役割だと考えます。 現 層 地域を目 方と のに つ 内 在 機 強 ま 関 で づくり では 化 なってい で に 体的 緒 も つ 指 安心し をす な に、 L 防災と福祉 必 て、 11 要 ます。 な情 す 災 す で 害 て暮 すめ 社 17 8 くこ 協 報 8 は ら 誰 7 は を 地 必 強 8 き せ 11

で作

係

中

に

け



▲ 大切なのは地域のつながり。あなたは決して一人じゃない

た豪雨は、

# 香美町 ボランティアセンターだより

取られ作業はなかなか進まず 改めて被災された方々のご苦 であることに加え、 運び出すのはかなりの重労働 しました。水を含んだ泥は重く、 ワゴンを丹波市市島町に派遣 っていただき、ボランティア め14名のボランティアに集ま に遭われた住宅の周 8月31日(日)、社協職員を含 ました。 ている泥を撤去する作業を 現地では、 土砂崩 泥に足を り れ に堆積 の被害

さんは 災するのは限られた所だけです 参加された、香住区の 今回初めてボランティアに 「一つの集落内でも被 尾﨑徹

労を痛感しました。

数の住宅が全半壊、 浸水等の被害を受けました。 市では大規模な土砂災害が な被害をもたらし、 香美町社会福祉協議会では、 平成26年8月16 人命が失われ、 兵庫県内に大き H 床上床下 から 特に丹波 発生 被害がなくても他人事と思わず、 いと思いました」と話され 方など、  $\bigcirc$ 生 被災された方々が早期に日常 ンティアの参加をお願いした 活を取り戻せるよう、 般の方、行政に携 一人でも多くの

がボラ

近所

平成 香美町 会福 波市に届けられていますが、 協力をお願いいたします。 5 援金を募集しております。 10 限らず支援を継続し、 完全に元の生活に戻るには ボランティアによる支援が丹 っていきたいと考えています。 れた方々に寄り添う支援を行 協では、 とする状態でした。 まだまだ時間と人の手を必 を設置していますので、 れ 月 全国各地から、 あい 祉協議会の本所・各支所 31日まで、 26年8月26日~平成26年 共同募金委員会では、 交流館 ボランティア派遣に 丹波市 の窓口に募金 救援物資 香美町 被災さ 、の義



# がんぼれ!!!

vol.7

然学校 小 名の高校生ジュニアリーダー 0 とした8名 プです。現在20歳代 を支援するボランティアグル キャプテンは、 学校 内で行 12名で構成しています。 学校で取り組んでいる。主な活動としては、毎 ン リエ アイヤーの指導をしたり エーションやキャンに講師として出向き 動 われる夏祭りや、 のメンバーと4 IJ 少 ĺ を中 年 自 年 心 1



▲ 子どもたちに一生残る思い出を

ら進 学や れ 、まし 間 を利が で 用 活 夏 休 動 機 みや 会は

れ顔

活動を10

年以上やっ

に

導をして、

等に 開 でのボランティア 支援事業、 協 などを出展していま てもらおうと、ゲームコー 楽 で取り組んでいる子 ま ま も協 ています。 しいひとときを過ごし つ り 笑顔ふや 力し 村岡福 子ども 様々な分野 し隊 祉 活 まつり 動 , 育 て を展 や社

# 

自なく なるリ と集 と高校生を対象とした「ジュ 上な 高校卒業すると、 参加していたメンバーが、 ニアリー きお げました。 り、平成15年に会を立ち集まったのがきっかけと分たちで続けられないか、くなるのは寂しい。何か 活 動 ĺ 兄さん、お姉さん 所 Oダースクール」です。 が、 ダーを育成しよう 始 なりは 子どもたちの 活動でき 方



▲ レクリエーションでみんな笑顔に

たちがレクリエーショているメンバーは、 会の立ち上 なってくれることが 子ども 一げから たちが、「自われる」という。 笑 指 分 う つ

現在まで活動を続けています。 を話し、 話し、試行錯誤しながらや、これからの目標など ながら、 が集まり、 「ジュニア 自分たちの バーベキュ í ј 近 7

況をし

ども では、回る 子ども たら嬉しい。 41 何い る。 る たちと一 口 が 初めに わがに も け

緒に活動で

その

子

と話され に活動

ま

でき

笑のき

てく な ŧ

なれ

った

子

ど

0

笑

今 顔

づくりができればと思っての居場所、これからを担っの居場所、これからを担っ 活動しており ことは、 て活 かもしれませんが、知識を持 特 プファイヤー レ増 U 10 レクリエーションやキャン増えないことが課題です。したが、新しいメンバーが 殊 代表の毛戸公彦さんは、 年 なイメージを持たれ 動しているだけでなく、 ありませ 活 品もが、 り、 力 動を続けてきま などというと んのも < 楽しん 話 今後、 難 っって所 L で 11 る

# 精神障害について みんなで考えてみませんか?

精神障害者 サポーター 研 修 会 の ご 案 内

生活支援センターほおずきの精神保健福祉士(相談員) やピアサポーター(当事者) の 方々を交え、いろいろなお話をしながら精神障害についてみんなで考えます。

平成26年

日 時: **10月16日(木)** 14:00~15:30

会場: 香美町香住地域福祉センター

(香美町香住区森31-1)

参加書: 舞 料(どなたでもお気軽にご参加ください!)

# お問合わせ先

香美町社会福祉協議会 本所 TEL 0796-39-2050 FAX 0796-39-2150

主 催: 香住ボランティアステーション 後 援: 香美町社会福祉協議会

# To to which Day Surfaces

食欲の秋!お出かけの秋!みんなで美味しいものを食べながら、ゆったり&のんびりと楽しい時間を過ごしませんか?

車イスの方や介助が必要な方も、ボランティアが付添いますので安心してお出かけしましょう♪

と き 平成26年11月8日(土) 10:00~15:00

行き先 久美浜「稲葉本家」

参加費 1,000円(昼食代ほか)

定 員 25名 (申込は香住区在住の方に限ります。)

申込締切 平成26年10月10日(金)

主催:香住ボランティアステーション

お問合せ先

香美町社会福祉協議会 本所 電話 0796-39-2050 0796-36-2758

# 里親制度のご案内

# ☆里親とは

さまざまな事情により、家族と一緒に暮らすことができなくなった子どもを、 自分の家庭に引き取って深い愛情と理解を持って育ててくださる方を『里親』

また、週末や正月、夏休みなどに児童養護施設の子どもたちを預っていただ く、『週末里親』『季節里親』もあります。

# ☆里親になるには

事前に研修(講義・児童養護施設実習)を受講していただき、こども家庭セ ンターにて里親申請を行います。その後、知事に認定を受け里親登録されると 『里親』になります。

> 但馬地区では、現在28組の里親が登録されており 11人の子どもたちが里親宅で生活しています。 あなたも仲間になりませんか?

【問い合わせ先】 豊岡こども家庭センター 🕾 0796-22-4314

小 市福耀福 福香 代 祉 宿 原の山岡 岡返 支 支 志 中

前岩中井田槻村上 村 義 昭善 
夫 厚 弘 広 昭

福無下矢下香七一相沖香 下 祉南岡田浜住日日 住住浜の垣 市市谷浦返 志

前中上濵國池森西入田川垣本富本田村江 青葉保育園保護者会 住小学校PTA 一中学校 八儀秀哲俊美美輝勝重夫昭成志和明彦義

預託金合計 608.266円 ○お名前は、預託者本人のご意向により掲載しています。

皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。ありがとうございました。

ありがとうございました。にご協力いただきました。その他にも、匿名で多くの方

石

寺

 $\prod$ 

英世

明新大小日村用市寺口村上上香香香香香上沖本石 代 河大岡市屋谷支影岡野原内谷支岡岡住住住住住計浦 所 所 四毛 (本本中土田) 底屋 徳秀 毛 榛 (※) 白 堪 松

香住ロータリー が 勝彦 松田毛 本野戸 上古中大田田家村城中

サロンやまもと 絹智晶美 優子昭彦子 光英環代夫 榮哲初 子夫枝



務 所

8月分(預託順・古切手等の収集に ベ月ル分 マー 集にご協力 はがき・テ ます。 31 日 ただ

**赤** 切



平成26年8月1日

了 31 目)

(預託順

敬称略

所





各種相談は町内どこでも受けられ ます。本所、各支所にお気軽にご 相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。

# ~総合相談所のごあんない~

お問い合わせ先	本 所 TEL 0796-39-2050	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき:10月8日(水) 13:30~16:00 ところ:香住老人福祉 センター	とき:10月22日(水) 13:30~16:00 ところ:村岡老人福祉 センター	とき:10月1日(水) 13:30~16:00 ところ:いこいの里
ほっと HOT (結婚相談)	とき:10月23日(木) 13:30~16:00 ところ:香住老人福祉 センター	とき:10月9日(木) 9:30~12:00 ところ:村岡老人福祉 センター	とき:10月16日(木) 13:30~16:00 ところ:いこいの里
法 律 相 談 ※要予約(1人30分)	とき:10月14日(火) 13:00~16:00 ところ:香住老人福祉センター 担当者:木下和茂弁護士	A A A	とき:10月24日(金) 13:00~16:00 ところ:いこいの里 担当者:菅村朋子弁護士

# 香美町共同募金委員会

第金委員会 赤い羽根共同募金運動が10月1日〜始まります

# "智美町を良くするしくみ"Eを協力を!

今年度みなさまから寄せられた募金は、来年度9割が香美町に還元され、地域福祉事業に活用されます。

町民のみなさんのご協力が積み重なって、香美町が誰にとっても暮らしやすいまちになっていく、それが"香美町を良くするしくみ"= 赤い羽根共同募金です。

昨年度は4,799,409円の募金をいただきました。ありがとうございました。

# 赤い羽根共同募金で集まったお金の使い道(一部)

- 地域福祉活動(集落福祉活動研修会、ご近所ボランティアなど)
- 防災(福祉・防災マップ更新、防災備蓄資材費など)● 社協だより発行費
- 子育て支援 ボランティア・福祉学習推進事業
- ●交流活動支援事業(地域交流バス、つどい場事業、福祉まつりなど)
- 当事者支援事業 (精神障害者サロン、一人暮らし高齢者のつどいなど) ※詳しくは本日全戸配布しておりますチラシをご覧ください。



# みなさまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます